

デフレ脱却担当大臣の廃止とインフレ対策担当大臣の設置に関する質問主意書

提出者 櫻井 周

デフレ脱却担当大臣の廃止とインフレ対策担当大臣の設置に関する質問主意書

消費者物価上昇率は、二〇二二年度に三・〇%、二〇二三年度は二・八%であり、日本銀行の見通しでは二〇二四年度は二・八%となっている。三年連続で政府および日本銀行の目標の二・〇%をはるかに上回ることからデフレではなくインフレであると認識する。実際、国民からは、物価高を何とかして欲しい、との声が上がっている。そこで、以下、質問する。

- 一 政府は、現状をインフレと認識しているか。
- 二 政府は「デフレ脱却」を宣言する予定はあるのか。
- 三 鈴木俊一財務大臣兼金融担当大臣はデフレ脱却担当大臣でもあるが、いつまでデフレ脱却を担当するのか。

四 デフレ脱却担当大臣を廃止し、代わりにインフレ対策担当大臣を設置することを提案するが、内閣総理大臣の見解は如何に。

右質問する。